

後発医薬品の積極的な使用について

当院では後発医薬品（ジェネリック医薬品：先発医薬品と同じ成分を含み、同じ効果が期待できる医薬品）の使用に積極的に取り組んでおり、医薬品の供給が不足した場合に、医薬品の代替品の提供や用量・投与日数などの処方変更に関して適切な対応を行います。
ご理解賜りますようお願いいたします。

一般名処方について（患者さんへのお願い）

当院では、後発医薬品の使用促進を図るとともに、医薬品の安定供給に向けた取り組みなどを実施しています。現在、一部の医薬品について十分な供給が難しい状況が続いています。

当院では、後発医薬品のある医薬品について、特定の医薬品名を指定するのではなく、薬剤の成分をもとにした一般名処方（一般的な名称により処方箋を発行すること※）を行う場合があります。一般名処方によって特定の医薬品の供給が不足した場合であっても、患者さんに必要な医薬品が提供しやすくなります。

一般名処方について、ご不明な点などがありましたら当院職員までご相談ください。ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

※一般名処方とは

お薬の「商品名」ではなく、「有効成分」を処方せんに記載することです。そうすることで供給不足のお薬であっても有効成分が同じ複数のお薬が選択でき、患者様に必要なお薬が提供しやすくなります。

帯広中央病院

医薬品の供給不足に関するお詫びとご説明

現在、**医薬品（特に咳止め薬・痰切り薬）の供給に深刻な不足**があります。
新型コロナウイルスやインフルエンザ等の感染症の拡大により医薬品の需要が高まり、供給が追いつかない状況です。
薬品の供給確保のため、病院と調剤薬局の間で通常よりも複雑な手続きが行われ、薬の受け取りまでの時間が増加しています。
供給不足の医薬品を希望される場合、医師が最適な治療法（漢方薬を含む）を提案しますが、**薬の在庫量が少ないため、処方される日数が制限されたり、他の薬へ変更されることがあります。**（患者様へ説明の上変更いたします）
大変恐縮ではございますが、事情ご推察の上ご容赦くださいますようお願い申し上げます。

これらについて何かご質問があれば病院受付窓口までお問い合わせください。

病院管理者

